

小美玉市立玉里小学校 学校長：長谷川 光男

【実施日時】	平成21年2月27日(木) 8:40 ~ 13:00
【参加者と人数】	1~6年 234名
【コーディネーター】	會田 早苗
【講師】	西村留美阿奈(ブルガリア) エリカ・ブラウン(アメリカ)
【活動内容】	<p>1~3年, 4~6年の2部制 開会行事 講師の話(自国の紹介) ブルガリア, アメリカを体験しよう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ブルガリアのダンス「バルーン」「ひよこの歌」「フラホロロ」 ・ゲーム「サイモン セズ」, クイズ <p>閉会行事 給食(1年, 3年の教室で, 児童と友に給食をとる。)</p>
【参加者の感想】	<p>ブルガリアでは昼食を家に帰って食べると聞いてびっくりしました。そのほかにも日本と違っていることがたくさんありました。また, ブルガリアの民族衣装を着てくれました。とてもきれいでした。次に, ブルガリアのダンスをみんなでしました。とても楽しかったです。エリカさんはアメリカの話パソコンを使ってしてくれました。アメリカの国旗の星の数は州の数だと分かりました。それから, アメリカの有名なものをいろいろ教えてくれました。僕は, 自由の女神を実際に見てみたいと思いました。ゲームではアメリカの子どもの好きな食べ物やアニメなどが問題に出ました。アメリカでもポケモンが人気があると聞いてびっくりしました。給食のとき, お土産にももらったお菓子を食べました。おいしかったです。</p>
【担当者の感想】	<p>ルミアナさんは日本語が上手なうえに日本の様々なことに詳しく, 質問に対しても日本と比較しながらブルガリアについて話して下さったのでとても分かりやすかったです。また, ブルガリアのダンスのときには子どもたちの輪の中に入って一緒に踊っていただき, 子どもたちも楽しく踊ることができました。</p> <p>エリカさんは子どもたちの興味・関心に合わせた題材を選んでお話を下さり, 子どもたちは楽しくアメリカを学ぶことができました。また, ゲームではアメリカの子どもに「人気のあるアニメ」「人気のある習い事」「よく食べるお菓子」「人気のある本」などについて話してくれました。アメリカの子どもたちも日本の子どもと同じであることを知り, アメリカに親しみを持ったようでした。</p>
	